

西洋砲術の導入～武雄領から佐賀藩へ～

Episode 07

明治維新150周年 近代科学の先進地、武雄

長崎警備が始まってからおよそ百六十年後の文化五（一八〇八）年、イギリスの軍艦フェートン号が突如長崎港に侵入し、乱暴を働くという事件が起きます。その年の長崎警備の当番だった佐賀藩は、警備の怠慢を責められ、厳しい処分を受けました。この屈辱を晴らすべく、佐賀藩は長崎警備の強化を図ります。

天保三（一八三二）年、武雄領主の家督を相続し、長崎警備の総責任者となった鍋島茂義は、西洋砲術に着目しました。当時、西洋砲術の第一人者であった長崎の高島帆のもとに家臣の平山醇左衛門を入門させます。二年後には茂義自ら入門し、秋帆から高島流砲術の免許皆伝を許されました。また、秋帆からは武雄にモルチール砲がもたらされています。これは、日本人が初めて製造した西洋式大砲で、しかも現存する貴重な文化財です。

佐賀藩では、茂義の義理の弟にあたる藩主鍋島直正が、武雄ではじめられた西洋式の砲術や軍隊の訓練を取り入れ、茂義は佐賀藩の砲術師範に任じられました。佐賀藩の軍事力の近代化が進んだ背景には、武雄による積極的な西洋砲術の導入があったのです。



▲モルチール砲（銘文）



▲国重要文化財「モルチール砲」

（武雄鍋島家資料 武雄市）
ずんぐりとした形から白砲とも呼ばれる攻城砲。青銅製で、胴部には、オランダ語と漢文で、西洋式大砲としては国産第一号であることが誇らしげに刻まれている。



▲「アームストロング砲（復元）」（武雄市）

1855年に開発された、当時としては最新式の大砲。武雄ではこの大砲をかなりの数輸入しており、情報収集と導入への決断がいかに素早く行われたのかを象徴するものといえる。

有料広告



OPENHOUSE

快適・省エネ・夏涼しく、冬暖かい。遮熱シート+吹付け断熱

📍 武雄市朝日町甘久 あさひの杜

毎週土曜・日曜随時案内中

平日もご案内できますのでお気軽にお問い合わせください

「感謝」を柱に、未来へ。

おかげさまで中野建設は創業100周年を迎えました。

「感謝を柱に、未来へ」を胸に、新たな100年に向けて歩み始めます

オール電化
Jotoサポートシステム
S.O.D リキッド
全室LED照明付
リビングエアコン付

※イメージの為、実物とは多少異なります。

同時案内可能な分譲住宅もございます。お気軽にお越しください。

※中野ハウジングの分譲情報をご覧になりたい場合はこちらのQRコードからご買いただけます

No.26

分譲住宅



100%天然素材のみで構成されたS.O.Dリキッドで、人にやさしい住まいを。S.O.Dリキッド工法は標準仕様です。

■所在地：武雄市朝日町大字甘久 ■延床面積：94.39㎡(28.55坪) ■土地面積：169.87㎡(51.38坪) ■土地+建物+外構工事+消費税込 2,390万円

■建物完成年月：平成30年5月 ■交通機関：甘久バス停 徒歩6分 ■用途地域：第二種低層住居専用地域

住宅用地を探しています 特に学校徒歩圏内を探しています

相談無料 査定無料 秘密厳守

土地買取りいたします！

まずはお気軽にご連絡ください

※社規定により物件によっては買取りできない場合もございます

ホームページに物件情報も多数掲載中！
中野ハウジング 検索

QRからもご購入いただけます！



株式会社 中野建設

住宅地建物取引業免許/国土交通大臣(特)29第2579号 九州不動産公正取引協議会加盟

やすらぎを感じる木造りの家

中野ハウジング

お電話でもお申し込み可

株式会社 中野建設 ハウジング事業部 武雄営業所

武雄市武雄町昭和183番地 本社/佐賀市水ヶ江二丁目11番23号 tel.0952-24-3211

tel.0954-23-7110